



ふくしまイメージデザイン

福島県の未来のすがたを、花にたとえてみたものです。

青は、ふくしまの空の色や海の色
緑は、ふくしまの自然や、水や草花
でいっぱいのもちの色
赤は、ふくしまのあかるい太陽の色
黄は、ふくしまの人々のわらい声や
あたたかい心を表す色

この4つが1つの輪になって大きく
はってん発展していくすがたを表しています。

新“うつくしま、ふくしま。”県民運動

私たちがくらす地域はみんなで作るものです。福島県民みんなでよりよい地域をつくっていきこうというのが、新“うつくしま、ふくしま。”県民運動です。

この運動で、県民みんなが福島県のことを好きになり、毎日を生き生きとくらせるようにして、「生まれてよかった」、「育ってよかった」、「住んでよかった」と思えるような福島県にしましょう。

また、そんな福島県のよさをほかの県の人たちにもわかってもらうようにしましょう。

人がほほえみ、地域が輝く“ほっとする、ふくしま”

「ほっとする、ふくしま」をつくることは、まず福島県をよく知ることから始まります。今の福島県のことだけでなく、地球全体から見たときや過去の歴史を振り返ることも大切です。

この本をよく読んで、私たちの郷土ふくしまについてよく勉強してみましょう。

みなさんが大人になったとき、どんなふくしまに住んでいたいと思いますか。そのようなふくしまにしていくなために、あなたなら何ができるだろうか、自分の心によくたずねてみてください。そして、「ほっとする、ふくしま」をつくる行動への第一歩をふみ出しましょう。